本書は、ご使用にあたって重要な内容が記載されております。
必ず最後までお読みの上、正しくお使いください。

# コーティング方法

【艶あり】

①　艶ありコート剤を適当な容器に移してください。（※1）

②　プリザーブドフラワー（※2）をコート剤にくぐらせ液を付けます。
花弁の重なり部分は空気が入り、コート剤が付いていない場合がありますので注意してください。花の種類や形状コート剤に直接くぐらせることが困難な場合は、刷毛（※3）でやさしく塗ってください。

③　コート剤をよく切って乾燥させてください。約 15 分～ 20 分 ( 気温 20 度 ) で触ってもベタつきがない状態となります。硬化は、3 時間程度乾燥させてください。（※4）

④　アクセサリーとして使用できる強度を持たせるため、②～③を 3、4 回程度（うすめ液などを利用すると強度が足りない場合がございますのでコート回数を増やし、お好みの強度にしてください）繰り返してください。
最後の仕上げコーティングが終わりましたら 1 日以上乾燥させてください。
樹脂の臭気は 1 週間程度でなくなります。

⑤　1 日以上乾燥させましたら、艶有りコーティングフラワーの出来上がりです。
お好みのアクセサリー作りなどをお楽しみください。（※7）

【艶消し】

⑥　まずは、⑤の樹脂フラワーをご用意ください。（※5）艶消しコート剤を軽く振ってから適当な容器に移してください。（※1）

⑦　⑥でご用意いただいた花を艶消しコート剤にくぐらせます。花を直接くぐらせた時に空気が入ってしまい、うまくコート剤が塗れない場合は、細い刷毛を使いしっかり塗ってください。（※6）

⑧　乾燥 10 分程度で次第に艶が消えます。十分に乾燥させても部分的に艶が残っている場合は　再度⑦の工程を行ってください。

⑨　1 日以上乾燥させましたら、艶なしコーティングフラワーの出来上がりです。
お好みのアクセサリー作りをお楽しみください。（※7）

【うすめ液】

容器に入っている艶あり・艶消しコート剤に粘度がでてきてプリザーブドフラワーをくぐらせるのが困難であったり、花の種類などに応じて希釈してください。

・希釈の割合　　艶あり　20％程度　　艶消し　10％程度
過度な希釈は、品質低下や仕上がりに問題が発生しますので、ご注意ください。

・刷毛洗いにもご使用できます。（※3）

Ⓒ 2012 Precious

【注釈】

（※1）
溶けてしまう材質がありますので、ご注意ください。発砲スチロール、食品用のトレーなど PS 素材
（ポリスチレン、発砲ポリスチレン）は、「コート剤」や「うすめ液」が付着すると溶けますのでご注意ください。
容器の選定に不安がある場合は、炭酸用のペットボトルか金属の容器をご利用ください。
ペットボトルを容器として使用される場合は、必ず容器形（コップ形）にカットしてご使用ください。
（※2）
仕上がりとコートの持ちに影響を及ぼしますので、コート剤を塗布するプリザーブドフラワーは、十分乾燥させてください。
乾燥方法の例として、シリカゲルと一緒に密閉性のある容器に入れ湿気を除いてください。時に梅雨時は、
一見大丈夫でも多くの湿気を含む場合がございます。なるべくコーティングの工程として乾燥を行うことをお勧めいたします。
（※3）
油性用の刷毛をご利用ください。新しい刷毛は毛が抜けますので、予めよくしごいてからご利用ください。
毛の抜けやすい刷毛などもございます。抜けた毛が気付かないうちに一緒に硬化してしまい、
仕上がりに影響を及ぼしますのでご注意ください。
（※4）
冬季は、指触乾燥 20 ～ 30 分、硬化 6 時間程度（室内の温度環境によっても異なります。）
（※5）
樹脂の乾燥が不十分な場合、艶が残ってしまい、綺麗な仕上がりになりません。
（※6）
艶消し剤にうすめ液を入れた場合、厚く塗布するとリフティング現象を起こす恐れがございますのでご注意ください。
（※7）
樹脂コートした花であっても破れや裂け、切り込みを入れた部分、樹脂コート出来ていない部分など
プリザーブドフラワーが露出されるような状況にある場合やコート剤の皮膜が薄い場合は、
染料が染み出し衣類などに付着する恐れがありますのでご注意ください。

リフティング現象・・・下塗りよりも強い溶剤の入った塗料を上塗りで使用した場合や下塗の密着性がない場合、
乾燥が不十分な場合（指触乾燥状態）などが原因で 1 回目の塗布したコートが侵され
シワや縮みを生じさせる現象

【リフティング現象の対策】
・被塗物すべてを一度に行わず、テスト塗りを行ってから上塗りを塗布してください。
・うすめ液を使用しないで塗布してください。
・乾燥不十分の恐れがある場合は、乾燥させてください。
・刷毛で薄く塗布してください。
上記の対策でも問題が生じる場合は、被塗物の湿気などが影響してコート剤の密着性が悪い場合がございます。

© 2012 Precious

## 取り扱い上の注意

本品及び記載のコーティング方法については、プリザーブドフラワーをアクセサリーやその他アイテムとして楽しんでいただくために提供しておりますが、加工の環境や手順、被塗物の状態などにより仕上がりの影響を受け、
必ずしもコーティングフラワーが完成するといった保証ができるものではございません。
プリザーブドフラワーは各メーカーにより加工液の内容が違いますので、コート剤との相性なども影響する場合がございます。
一度にたくさんのコーティングフラワーを加工される場合は、まずテスト加工を行い作業環境や被塗物の状態を確かめてから行ってください。
本品を使用して出来た被塗物または本品の損害について一切の責任を負いませんので予めご了承ください。

本品に含まれる溶剤を大量に吸入しますと意識障害並びに意識混濁などの障害を起こす可能性がございます。
必ず換気の良い場所で作業を行ってください。
含まれる溶剤（容器ラベルに記載）に関しての詳しい内容は MSDS を参照してください。
本品やコート剤塗布中の被塗物のご使用又は保管する場合は、ペットやお子様の手の届かない場所へ置いてください。

## ⚠注意事項

1. 火気厳禁です。通気性のよい場所又は局所排気装置を設けたところで使用してください。
2. 本品を使用する時は、飲食・喫煙をしないでください。
3. コーティング中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
4. 取扱い中、皮ふに触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
　【マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等】
5. 床・壁・台・物品類など汚れてはいけないような場所や物がある場合は、必要に応じて養生を行って作業してください。
6. 妊娠中、授乳中の方は使用を避け、溶剤の蒸気などを吸入しないよう注意してください。
7. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分行ってください。
8. ペットや子供の手の届かない場所へ保管してください。直射日光の当たらない換気の良い涼しい場所へ容器を密閉して保管してください。ペットや子供の手の届くような場所などは施錠した上で保管してください。
9. 作業場所や保管場所にペットなどの生き物がいる場合、十分ご注意ください。
10. 使い終わったコート剤は、必ずもとの容器に戻し、しっかりと蓋を閉めて換気の良い涼しい場所に保管してください。
コート剤を捨てるときは、空気に触れさせ固めてから新聞紙などで包んで可燃ごみに捨ててください。
11. 誤飲や品質の低下につながりますので、使い終わったコート剤やうすめ液をペットボトルに保管しないでください。
12. コート剤が入っていた容器やコーティングに使用した容器、道具類は、各自治体の分別方法に沿って処分してください。
13. 本来の用途以外に使用しないでください。
14. トルエン、キシレンが入っておりますので、大量に吸入すると危険です。詳しくは MSDS をご参照ください。
(web の検索で「MSDS　トルエン」などと検索し必要な MSDS をご参照ください。)

Ⓒ 2012 Precious

## 緊急時の処置

1. 火災時には、炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いてください。
2. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けてください。
5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けてください。
6. 詳細な内容が必要な時には、製品安全データーシート（MSDS）をご参照ください。

## 禁止事項

**取り扱い説明書を読み理解するまでは本品の使用を禁止いたします。**
**注意事項に反したご利用での事故や損害、身体の異常などがありましても、**
**弊社では一切の責任を負いません。**

## 最後に

**本品は化学物質をコート剤として利用している為、未知の危険有害性成分が混入している場合が御座います。**
**この取扱説明書は、必ずしも全ての情報を網羅しているものではありませんので、**
**取り扱いには十分注意してください。**
**説明書は随時更新しますので最新の情報は弊社ＷＥＢページをご覧ください。**
**WEB ページ：http://www.bulletin.precious.co.jp**

**上記全ての内容のご理解とご了承の上、本品をご利用ください。**

**製造元**
**有限会社プレシャス**
**〒444-0862　岡崎市吹矢町 89 番地　鶴田ビル 1F**
**TEL.0564-66-1187　FAX.0564-66-1189**

Ⓒ 2012 Precious